

令和5年度 札幌医科大学医学部 公衆衛生学講座 中・小・幼・保での 新型コロナウイルス感染症対策支援プロジェクト活動開始のお知らせ

～手洗い徹底活動プロジェクト 2023～

札幌医科大学医学部公衆衛生学講座（教授：大西浩文、プロジェクトリーダー：大浦麻絵）は、令和5年（2023年）度も引き続き「手洗い徹底活動プロジェクト2023」として公衆衛生活動を行います。

本プロジェクトを通じて、教育現場での感染予防・感染拡大防止に貢献すると共に、新型コロナウイルス感染症等感染症予防に関する予防啓発・情報共有活動に取り組んで参ります。

<プロジェクト概要「手洗い徹底活動プロジェクト2023」について>

○中学校・小学校・幼稚園・保育園での手洗い活動の実施

子どもたち一人ひとりが意識し徹底して行う手洗い活動は、学校現場等の感染予防対策として大きな効果があると考えられます。そこで学校等にて徹底的な手洗い活動を行っていただくことを目的として活動します。公衆衛生活動の中で得られる情報や教材、支援の輪などを共有・繋ぐための仲間づくりも目指していきます。最終的には、本プロジェクトが提供する情報などを元に、子ども達自身が予防啓発に積極的に取り組み、自分達で手洗いや感染予防のポスター・川柳などを作成して、市民に健康情報を発信してもらいます。子ども達が社会に助けてもらうだけでなく、自分にできることを行い、社会にお返しするシステム構築に引き続き取り組んでいきます。活動の詳細については添付資料をご参照ください。

<支援の募集>

本プロジェクトにご興味ある方、また活動にご賛同下さる個人・団体の皆様に、広くご支援・ご寄付を募集しています。

皆さまからの温かいご支援・ご協力を重ねてお願い申し上げます。（連絡先は下記と同じ）

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

札幌医科大学医学部公衆衛生学講座・講師 大浦 麻絵 (Asae OURA)

電話：011-611-2111（内線27410） FAX：011-688-9585

E-mail：aoura★sapmed.ac.jp ★を@に変えて送信してください

手洗い徹底活動プロジェクト 2023

教育現場、保育現場における感染症予防対策を支える目的で引き続き公衆衛生活動を行っていきます。本プロジェクトが提供する情報などを基に、子どもたち自身が予防啓発に積極的に取り組み、自分達で手洗いや感染予防のポスター・川柳などを作成して、市民に健康情報を発信していくことも目的の一つとしております。子どもたちが社会に助けてもらった後、自発的に自分にできることを社会に還元するシステム構築を目指して今年度も取り組んでいきます。昨年度、本プロジェクトの公衆衛生活動に一度でも参加された学校において継続のお申し出があった学校、保育園等を基軸として活動をスタートさせます。また、本年度は新型コロナウイルス感染症の5類相当への移行を受け、活動の最終年度として位置づけております。次年度以降は研究活動も含めた公衆衛生活動を共に実施して下さる学校等との連携活動へと移行する予定です。その先駆けとして昨年度活動いただいた学校等の中から、私たちの期待を遥かに超えた活動をされた4校を特別研究実践校として指定させていただきました。本プロジェクト活動にご興味がある方、参加をご希望する方は下記までご連絡ください。

本プロジェクトは文部科学省科学技術研究費基盤研究(C)、オレンジ基金、ご進呈する泡石鹸や消毒液等の一部は花王株式会社、東京サラヤ株式会社からの寄付を受けて開始されます。

2023年度(4月12日時点)の参加校は下記のとおりです(☆は特別研究実践校)：

- 札幌国際大学附属認定こども園 ・ 札幌白樺幼稚園 ・ 青葉興正保育園 ・ 中の島興正保育園
- 美しが丘緑小学校 ・ 琴似中央小学校 ・ 札幌北小学校 ・ 二条小学校 ☆八軒北小学校
- 発寒西小学校 ☆伏古小学校 ・ 山鼻南小学校 ・ 新川中央小学校 ・ 札幌聖心女子学院
- 柏中学校 ☆啓明中学校 ・ 伏見中学校 ☆宮の森中学校 ・ 長万部高校

活動の概要：

- 参加校に取り組んで頂くことは、子どもたちが利用する手洗い場にこちらから提供する泡石鹸を設置すること、手洗いをこまめにするよう積極的に指導してもらうこと“のみ”です。尚、活動期間は2024年3月までを予定しています。
- 本プロジェクトから派生する研究活動や地域の公衆衛生活動を行う場合には、改めて参加校に対して参加のご希望についてお尋ねします。その際、参加していただいた学校にはインセンティブとして泡石鹸等の追加支給を行うこともあります。
- 活動の中で得られた公衆衛生の情報はできる限り共有して、多くの学校での感染対策等に活かしてもらうようにします。また、推薦図書や教材、リモート授業等の要望などもご相談に応じます。
- PRESS RELEASEの後、ご参加いただく学校においては出来る限り泡石鹸の設置を行います。が、予算等で叶わない場合もあるかもしれません。その場合はご容赦ください。
- 本学ホームページにも活動の様子を随時掲載しておりますのでご参照ください。

本プロジェクトへのご寄附もお願い申し上げます

問合せ先： 大浦 麻絵 (Asae OURA)

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目

札幌医科大学医学部公衆衛生学講座 FAX 011-688-9585 email: aoura@sapmed.ac.jp

ホームページ <https://web.sapmed.ac.jp/jp/news/topics/nvs2110000000sxc.html>